



2019 女子ハンドボール 世界選手権大会

24th IHF WOMEN'S HANDBALL
WORLD CHAMPIONSHIP KUMAMOTO/JAPAN 2019



戦況用紙

開催日	2019年 12月 9日 月曜日	試合コード	#81
開催地	(都道府県名) 熊本県	会場名	熊本県立総合体育館

結果	A	スコア		B
			前半	
		13 - 9		
		後半		
		9 - 9		
		第一延長前半		
		—		
		第一延長後半		
		—		
		第二延長前半		
		—		
		第二延長後半		
		—		
		7 m c		
		—		
		—		
	BRA	22	18	SEN

戦況	見出し	BRAがSENを4点差で破り17位となる
	前半	<p>プレジデントカップ17-18位place matchのBRA-SENは、SENのスローオフで開始。中心に高い壁をつくるBRAの6-ODFに対して、SEN-No5が先制のミドルシュートを決める。BRAはRW-No88が決めて同点に追いつく。6分過ぎにSENが退場者を出し、CP6人で攻めるパスを、BRA-No88がインターセプトしてエンピティゴールに決め3-2とリードする。SENは5-IDFでBRAの長身LB-18にマークをつける。SEN-No5の中央のカットインで、13分を過ぎて、6-4とBRA2点差をつける。BRA-No88のRWシュート、SEN-No5のカットインで得点を加え、16分には8-6で点差は2点のまま。16分54秒SEN-No15が7mTを決め、8-7と点差を詰める。19分56秒BRA-No21がRWから2点連取して10-7としたところで、SENがタイムアウト。SEN-No5が4得点目のミドルシュートで10-8とする。22分30秒過ぎに7mTを獲得したBRAだが、SENのGK-No21がファインセーブする。残り5分、BRAのGK-No12もファインセーブし、速攻につなげて11-8となる。28分54秒12-9でBRAがタイムアウト。最後はBRA-No21がRWから見事に決めて、13-9で前半終了。</p>
	後半	<p>4点をリードしているBRAのスローオフで後半30分開始。SENはGKを下げてCP7人の攻撃に出る。7人で大きく広げ、CBが攻撃の起点となり、7mTを獲得してもBRAのGK-No12が好セーブする。SENは、退場者がいてCP5人に対しても7人で攻め、6分には14-11と詰め寄る。7分05秒BRA14-11SENの3点差で、SENがタイムアウト。8分05秒にBRA-No3が7mTを決めて、15-11となる。11分21秒にSEN-67が不正入場で退場となり、5人になったところでBRA-No5のカットインにより、17-12の5点差に広がる。中盤15分を過ぎ、18-13と点差は動かない。SENはGK-No21が7mTをセーブし、必死に食い下がる。SENもRW-45が決めるが、5点差のまま20分を過ぎる。SENはCP7人で攻めるが、BRAの高いDFは得点を許さない。24分05秒BRA-No3の速攻で21-14となり、SENは3回目のタイムアウト。SENはNo67からNo7にスカイプレーを決めるが、すぐBRAのRW-No3が取り返す。SEN-No15が7mTを決めるが、BRA22-18SENで終了。この結果17位BRA、18位SENとなり、この試合のプレーヤーオブザマッチは、SEN-No21SAKO Hatadouが受賞した。</p>



戦況作成者	中野 靖士
-------	-------